

令和2年度後期留学生就職促進プログラム「北大フロンティアプログラム」
学生募集要項

本学は文部科学省から委託を受け、北海道、産業界及び道内大学と連携し、外国人留学生に対し、道内をはじめとする日本企業等への就職に重要なスキルである「日本語能力」、「日本での企業文化等キャリア教育」「インターンシップ」を一体として学ぶ環境を創設する取組として、「北大フロンティアプログラム」を実施することとしました。

この度、本プログラムに参加し、道内をはじめとする日本企業等へ就職を希望する私費外国人留学生をプログラム生として募集します。

1. プログラム概要

(1) 目的

産業界が求める国際競争力あるものづくり産業等を担う人材育成のため、高度専門能力、日本及び日本企業等が展開している各国・地域への対応能力を有し即戦力で活躍できるよう、以下の教育を行う。

- ①本プログラムでは、修士課程の各専攻カリキュラムと、工学院において専攻を横断して提供される大学院授業科目により、高度な専門能力を育成する。
- ②専攻を横断して提供される大学院授業科目により、即戦力と日本及び日本企業等が展開している各国・地域への対応能力を育成する。
- ③本プログラムで提供するビジネス日本語教育により、即戦力と日本及び日本企業等が展開している各国・地域対応能力を育成する（修了時日本語能力試験（JLPT）N1取得）。
- ④就職支援は本プログラムのコーディネータが統括し、専攻主任教授・キャリアセンターの協力の下に実施する。
- ⑤プログラムの習得状況・達成度把握のため、留学生と定期的面談・メンタリングを行い、学習支援を行う。

(2) プログラム実施期間と募集人数

令和2年10月～令和4年3月（約1年半） 若干名

(3) 提供する授業等

- ①ビジネス日本語（通年週2コマ、単位認定なし）
- ②企業と仕事特論（春夏ターム集中講義、2単位）
- ③グローバルマネジメント特論（夏ターム集中講義、1単位）
- ④創造的人材育成特別講義（秋ターム週1コマ、1単位）
- ⑤インターンシップ（合計4週間以上）
- ⑥企業研究合同セミナー（3月開催予定）
- ⑦その他
 - ・実践科学技術英語（集中講義、2単位）
 - ・Brush-Up 英語講座（不定期、単位認定なし）

※時間割等は現時点では未定

(4) その他

本プログラムは、工学院共通科目を中心として構成することから、プログラムの実施に関する庶務は、工学系事務部教務課において担当する。

2. 応募要件

以下の全ての要件を満たしていること。

- (1) 令和2年10月に本学又はコンソーシアム大学修士課程に入学の私費外国人留学生
- (2) 道内をはじめとする日本企業等へ就職を希望する者
- (3) 専攻カリキュラムに加え、本プログラムで提供する上記1(3)の授業等(ただし、プログラム生として在籍している期間に実施するもの)の履修・参加が可能な者。特に上記1(3)の①～④の履修および、⑤の実施が確約できる者
- (4) 日本語能力試験(JLPT)N2以上のレベルの合格者又はこれに相当する日本語力を有する者
- (5) 前年度の成績が文部科学省学習奨励費の受給条件を満たす等成績優秀な者、または当プログラム推進・評価委員会が認めた者
- (6) 本プログラムで実施する上記1(3)の①～④の履修および、⑤の実施に対して、指導教員の協力が得られる者
- (7) 所属する学院・研究科等の長の推薦が得られる者

3. プログラム生への支援

プログラム生に採用された者の中から、当プログラム推進・評価委員会が認めた者に対し、留学生受入れ促進プログラム文部科学省学習奨励費を支給する。

①支給期間

プログラム生として学習する期間

ただし、翌年3月までの支給とし、翌年度については、申請の上、引き続き条件を満たす場合において支給する。

②奨学金額

月額 48,000 円

③条件

ア. 別に定める方法で求められる前年度の成績評価係数が、大学院レベル2.30以上であること。

イ. 学習奨励費受給後に、日本学生支援機構の進路状況調査に協力する意思を有する者であること。

ウ. 仕送り(入学金、授業料等を除く。)が平均月額90,000円以下であること。

エ. 在日している扶養者がいる場合、その年収が500万円未満であること。

オ. 学習奨励費との併給を制限されている奨学金等の給付を受けている者ではないこと。

カ. 日本学生支援機構の海外留学支援制度による支援を受けている者ではないこと。

④支給の打ち切り

当プログラムへの参加を取り止めた場合、または当プログラム推進・評価委員会が成績及び出席状況等により、支給対象者として相応しくないと判断した場合、奨学金の支給を打ち切る。

4. 応募方法

所属する学院・研究科等の教務担当を通じて応募すること。

【提出書類】

- ① 北大フロンティアプログラム申請書(様式1)
- ② 指導教員の承諾書(様式2)
- ③ 志望理由書(様式自由)
- ④ 成績証明書(学部の成績)
- ⑤ 日本語能力を証明する書類(日本語能力試験の合格通知の写し等)

5. 応募書類の提出場所及び提出期限

(1) 提出場所

所属する学院・研究科等の教務担当

(2) 提出期限

学院・研究科等からの提出期限

令和2年9月18日(金)午後5時

※各学院・研究科等での提出期限は、別に定めるので注意すること。

6. 選考方法

書面審査により選考する。

ただし、当プログラム推進・評価委員会が必要と認めた場合、面接審査を行う場合がある。

その場合、所属する学院・研究科等の教務担当を通じ、面接審査の日程調整を行う。

7. 選考結果

(1) 通知

選考結果は、所属する学院・研究科等の長に通知するとともに、応募者にも通知する。

(2) 通知時期

令和2年10月(予定)

8. 問い合わせ先

工学系事務部教務課「北大フロンティアプログラム担当」

電話 : 011-706-6907

メール : hufp@eng.hokudai.ac.jp